

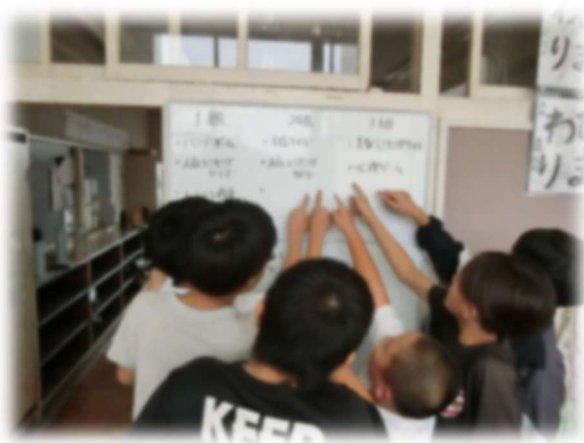
6年

たて割り活動



たて割り班活動では 6 年生が中心となって企画立案しています。6 年生はリーダーシップを発揮しながら、下級生たちが安心して参加できるように心を配っています。活動ごとに振り返りを行い、どのようにすれば全員楽しむことができるのか、またそのためにはどんな工夫が必要なのかについて話し合い、次の会に向けて改善を重ねています。回を重ねるごとに、低学年の子供たちにどのように声をかけるのか、またルールはどう伝えるのか、下級生に配慮する行動が多く見られるようになってきました。たて割り班活動を通して、学校のリーダーとして成長し、仲間と共に責任感をもって取り組んでいる姿は大変頼もしく感じられます。

日光林間学校へ向けて



日光移動教室に向けた準備が進む中、子供たちは様々な役割を担い、積極的に取り組んでいます。バスレクリエーション係（写真）は長い移動時間を楽しく過ごせるように工夫を凝らしたゲームやクイズを考え、みんなが楽しめる企画を練っています。また、実行委員会は全体の進行を円滑に進めるために責任感をもち、班の調整や役割分担をまとめ、日程の確認から、必要な準備を進めています。移動教室をよりよいものにするためのスローガン決めでは、目標をもって行動するための言葉を選びました。どの仕事も自分たちでよく考え、移動教室を成功させるために頑張っている子供たちの姿がとても頼もしく見えました。